

市内の放射線量 (空間・水道水)

市は毎月第2週と4週に、市内120地点で放射線量を測定しています。測定後、国の示す除染基準(面的測定で毎時0.23マイクロシーベルト)を超える地点があった場合は、除染を行います。

6月の空間放射線量(抜粋) (マイクロシーベルト/毎時)

地域	測定場所	地上50cm	地上1m
高崎	高崎市役所本庁	0.04	0.03
	倉賀野幼稚園	0.05	0.06
倉渕	倉渕支所	0.05	0.05
	倉渕小学校	0.05	0.05
箕郷	箕郷支所	0.05	0.05
	箕郷第二保育園	0.05	0.04
群馬	群馬支所	0.05	0.04
	桜山小学校	0.07	0.07
新町	新町支所	0.07	0.07
	新町第二小学校	0.04	0.04
榛名	榛名支所	0.06	0.06
	久留馬小学校	0.08	0.08
吉井	吉井支所	0.06	0.06
	南陽台小学校	0.02	0.03

●測定日=6月第2週 ●全120地点の結果は、市ホームページ「東日本大震災への対応」に掲載 ●問い合わせ先=一般廃棄物対策課(☎321-1253)か各支所地域振興課

水道水の放射性物質 (ベクレル/kg)

採水場所	測定日	測定値
若田浄水場ほか 市内の浄水場	6月1日	セシウム134・137とも不検出

●検査=毎月1回 ●基準値は、セシウム134・137を合わせて10ベクレル/kg ●問い合わせ先=水道局浄水課(☎321-1286)

- 保健予防課.....☎027-381-6112 群馬保健センター.....☎027-373-2764  
 健康課母子保健担当.....☎027-381-6113 新町保健センター.....☎0274-42-1241  
 健康課健康づくり担当.....☎027-381-6114 吉井保健センター.....☎027-387-1201  
 箕郷保健センター.....☎027-371-9060 榛名・倉渕保健センター.....☎027-374-4700

4月以降に開始した  
不妊治療に助成します

市は、不妊治療に助成しています。4月から治療の一部が保険適用になったことを受け、保険適用の治療にかかる自己負担額についても新たに助成を始めます。4月以降に開始した治療が対象で、申請は7月4日(月)から受け付け。対象となる人や治療法、申請できる交通費は、これまでの助成と同様です。

申請方法など詳しくは、市ホームページで確認するか、健康課母子保健担当へ問い合わせてください。  
 ●助成額 一般不妊治療Ⅱ対象となる治療費の自己負担額のうち、最大10万円 特定不妊治療Ⅱ対象となる治療費の自己負担額のうち、最大30万円(治療開始の年齢や治療内容により異なります)

健康増進指導教室

いづれも対象は、市内に在住の人で、定員は各会場10人、費用は無料です。  
 申し込みは、申込日の午後2時に各会場の窓口へ。定員に満たない場合は、各教室初日まで申し込みを受け付けます。  
 問い合わせは、健康課健康づくり担当へ。  
 ●日時 8月4日(土)25日の木曜日、午後1時~2時、計3回 ●会場 ①日時 7月17日(日)午前10時~午後

片岡長寿センター ●内容 柔道整復師による体づくりの話と簡単な体操 ●申込日 7月13日(水)  
 ●日時 8月5日(土)9月16日の金曜日、午後1時30分~2時30分、計6回 ●会場 中川長寿センター ●内容 鍼灸師による症状別のツボ押しの話と実技 ●申込日 7月21日(木)

若者がん患者の  
在宅療養にかかる費用を支援

市は7月から、若者がん患者が在宅で療養するときの、訪問介護や福祉用具などの費用の一部を支援します。対象は、本市に住民登録のある39歳以下の末期がん患者で、他の公的支援制度を受けることができない人です。

詳しくは、健康課健康づくり担当へ問い合わせてください。

こまめな水分補給が大切  
熱中症に注意してください

気温や湿度の高い時期は、熱中症になりやすくなります。マスクを着けていると、体内に熱がこもりやすくなったり、口の渇きを感じにくくなったりします。熱中症を防ぐためには、水分補給が大切です。喉が渇かなくても、こまめに水分補給をしてください。  
 問い合わせは、健康課健康づくり担当へ

こころの健康相談

●日時 7月27日(水)午後1時30分~3時30分 ●会場 市役所1階障害福祉課 ●内容 精神科医師による相談 ●対象 市内に在住で心の悩みや不安がある人かその家族 ●定員 4人(予約制) ●費用 無料 ●申し込み 7月20日(水)までに、障害福祉課(☎321-1358)へ  
 ●日時 7月26日(火)午後1時~3時 ●会場 市役所1階障害福祉課 ●内容 精神科医師による相談 ●対象 市内に在住で心の悩みや不安がある人かその家族 ●定員 4人(予約制) ●費用 無料 ●申し込み 7月20日(水)までに、障害福祉課(☎321-1358)へ

こころの病を抱える人と  
その家族の支援

参加者同士で交流を深めたり、悩みを語り合ったりできる場です。いづれも、費用は無料です。  
 申し込みは、締め切り日までに、障害福祉課(☎321-1358)へ。  
 ●日時 7月19日(火)午前10時~11時30分 ●会場 市総合保健センター1階第4会議室 ●内容 楽しく体を動かし、健康増進を図る ●対象 市内に在住のうつ病や統合失調症などの人 ●定員 先着6名 ●持ちこたえる物 体育館シューズ、タオル ●締め切り日 7月15日(金)

家族のつどい

●日時 7月21日(木)午後1時30分~3時30分 ●会場 市役所9階93会議室 ●内容 こころの病を抱える人の行動・言動で対応に困っていることを語り合う ●対象 市内に在住のうつ病や統合失調症などを抱える人の家族 ●定員 先着8名 ●締め切り日 7月19日(火)

暑い時期は特に注意  
家庭でできる食中毒予防

気温や湿度の高い時期は、細菌による食中毒が発生しやすくなります。食品の管理や調理に注意してください。



食中毒の主な症状は、下痢や嘔吐、腹痛、発熱です。抵抗力の弱い子どもや高齢者は重症化することがあります。ひどい腹痛や下痢などの症状が出たら、早めに医療機関で受診してください。

問い合わせは、生活衛生課(☎381-6116)へ。

- 食中毒の予防は細菌を  
付けない・増やさない・やっつける
- こまめにせっけんで手を洗う
  - 食品は、冷蔵庫に入れて低温で保存。料理は早めに食べ切る
  - 肉は、中心部の色が変わり火の通りが確認できるまで、十分に加熱する(中心温度85℃以上で1分30秒以上加熱)

親子食育教室

●日時 7月26日(火)・8月5日(金)・25日(木)、午前10時~午後1時 ●会場 市総合保健センター4階調理室 ●内容 納豆とチーズのオムレット、トマトスープ、オレンジゼリーを作

栄養士による食生活相談

市は、糖尿病や高血圧の予防・改善のための食生活相談を行います。

My City's Angel ~わが家の天使~



米山 凱くん (9か月の男の子)

いっぱい笑って、いっぱい食べて、元気にすくすく大きくなってね。



永島 晴くん (11か月の男の子)

一晴の笑顔に家族みんなが癒やされているよ。楽しい時間をいっぱい過ごそうね。